

2025 年 3 月

TG/313/1 2015-03-25 に準拠

# ユウガオ種

Bottle gourd, Calabash

(*Lagenaria siceraria* (Molina) Standl.)

## ユウガオ種審査基準

### I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、ウリ科 (Cucurbitaceae) ユウガオ属 (*Lagenaria* L.) のユウガオ種 (*L. siceraria* (Molina) Standl.) の全ての品種に適用する。

### II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 種子
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 種子 200g 又は 1,500 粒  
種子は、発芽率、純潔率、水分含量等保存に適したものであること。
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

### III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 20 個体 (2 区制以上に分割)
- iii) 栽培期間 2 生育周期。ただし、区別性及び均一性の結果が明確な場合は 2 生育周期目を省略することができる。
- iv) 調査方法  
調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。  
均一性は供試した全ての個体で判定する。  
調査時期等 特性表の調査方法の欄に以下の記号を含む形質については、次により調査を行う。
  - (a) 葉に関する調査は、開花始期に、完全に展開した老化していない葉で行う。
  - (b) 花に関する調査は、完全に展開した満開の花で行う。
  - (c) 果実に関する調査は、成熟期の果実で行う。
  - (d) 種子に関する調査は、種子を洗浄して日陰で乾燥後に、完全に生育した種子で行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がこれに同意した場合は実施することがある。

### IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、品種登録出願審査等要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

なお、均一性の判定について、単交雑品種においては、母集団標準 1%、受容確率 95% を適用し、UPOV の TGP/8 文書の 8.1.10 節の図表 5 により判定する。供試個体数が 20 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

他家受粉品種においては、母集団標準 2%、受容確率 95%を適用し、UPOV の TGP/8 文書の 8.1.10 節の図表 4 により判定する。供試個体数が 20 の場合、許容される異型個体数は 2 である。

#### V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 果実の形 (形質 10)
- ii) 果実の長さ (形質 11)
- iii) 果実の直径 (形質 12)
- iv) 果実のネックの長さ (形質 13)
- v) 果実の長さに対するネックの長さ (形質 15)
- vi) 果実の表面の状態 (形質 20)

#### VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

(\*) : 品種記載の国際調和のための調査形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIII に特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

必須形質 : 原則、必ず評価しなければならない形質であり、選択形質以外の全ての形質のため、特性表の備考欄の記載は省略される。

選択形質 : 種苗法施行規則第 5 条第 2 項に定める出願品種が当該形質によって他の品種と明確に区別されないと出願者が思料する場合に、当該形質に係る特性を願書に記載しないことができる形質。特性表の備考欄に付記される。

## 状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	QN	子葉の長さ	Cotyledon: length	本葉が展開し始めたときの子葉の長さ	観察/ 測定 mm VG/ MS	1 2 3	短 中 長	short medium long	れんし しもつけしろ 大丸かんぴょう	
2	2	QN	主づるの長さ	Plant: length of main stem	主づるの株元から先端までの長さ	観察 VG (a)	3 5 7	短 中 長	short medium long	小金井在来 しもつけしろ 青大長	
3	3	QN	葉身の大きさ	Leaf blade: size	葉身の大きさ	観察 VG (a)	3 5 7	小 中 大	small medium large	小金井在来 しもつけしろ さきがけ	
4	4	QN	葉身の緑色の濃淡	Leaf blade: intensity of green color	葉身の緑色の濃淡	観察 VG (a)	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	インド しもつけしろ ドンK	
5	5	QN (+)	葉身の切れ込み	Leaf blade: incisions	葉身の切れ込みの深さ	観察 VG (a)	1 2 3	無又は浅 中 深	absent or shallow medium deep		
6	6	QN	雄花の花冠の直径	Male flower: diameter of corolla	雄花の花冠の最大幅部の直径	観察 VG (b)	3 5 7	小 中 大	small medium large	しもつけしろ	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7	7	QN (+)	雄花の花冠裂片の重なり	Male flower: overlapping of petals	雄花の花冠裂片の重なり	観察 VG (b)	1 2 3	離れる 接する 重なる	free touching to slightly overlapping strongly overlapping		
8	8	QN	雌花の花冠の直径	Female flower: diameter of corolla	雌花の花冠の最大幅部の直径	観察 VG (b)	3 5 7	小 中 大	small medium large	しもつけしろ	
9	9	QN (+)	雌花の花冠裂片の重なり	Female flower: overlapping of petals	雌花の花冠裂片の重なり	観察 VG (b)	1 2 3	離れる 接する 重なる	free touching to slightly overlapping strongly overlapping		
10	10	PQ (* (+) G	果実の形	Fruit: shape of fruit excluding neck	果実のネックを除いた縦断面の形	観察 VG (c)	1 2 3 4 5 6 7	卵形 棍棒形 扁円形 円形 楕円形 長楕円形 倒卵形	obovate clavate oblate round elliptic cylindrical ovate		
11	11	QN (* (+) G	果実の長さ	Fruit: length	果実の長さ	測定 cm MS (c)	3 5 7	短 中 長	short medium long		

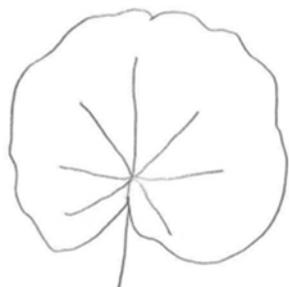
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
12	12	QN (* (+) G	果実の直径	Fruit: diameter	果実の最大幅部の直径	測定 cm MS (c)	3 5 7	小 中 大	small medium large		
13	13	QN (* (+) G	果実のネックの長さ	Fruit: neck	果実のネックの長さ	観察 VG (c)	1 3 5 7 9	無又は極短 短 中 長 極長	absent or very short short medium long very long		
14	14	PQ (* (+)	果実のネックの形	Neck: shape	果実のネックの形	観察 VG (c)	1 2 3	球形 紡錘形 円筒形	globose fusiform cylindrical		
15	15	QN (* (+) G	果実の長さに対する ネックの長さ	Neck: length in relation to length of fruit	果実の長さに対するネ ックの長さ	測定/ 観察 比 MS/ VG (c)	3 5 7	短 中 長	short medium long		
16	16	QN (* (+)	果実の直径に対す るネックの直径	Neck: diameter in relation to diameter of fruit	果実の直径に対するネ ックの直径	測定/ 観察 比 MS/ VG (c)	3 5 7	小 中 大	small medium large		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
17	17	QN	果実の主な色	Fruit: main color	果実の表面の主な色	観察 VG (c)	1 3 5 7 9	極淡緑 淡緑 緑 緑 極濃緑	very light green light green medium green dark green very dark green	しもつけしろ  しもつけあお	
18	18	QN (* (+)	果実の斑点の多少	Fruit: number of speckles	果実の表面の斑点の多少	観察 VG (c)	1 3 5 7 9	無又は極少 少 中 多 極多	none or very few few medium many very many	しもつけしろ	
19	19	QN	果実の斑点の大きさ	Fruit: size of speckles	果実の斑点の大きさ	観察 VG (c)	3 5 7	小 中 大	small medium large		
20	20	PQ (* (+) G	果実の表面の状態	Fruit: texture of skin	果実の表面の状態	観察 VG (c)	1 2 3 4 5 6 7	滑 弱いいぼ状 いぼ状 強いいぼ状 弱いしわ状 しわ状 強いしわ状	smooth slightly verrucose moderately verrucose strongly verrucose slightly corrugated moderately corrugated strongly corrugated		
21	21	QN (+)	果実の花落ちの大きさ	Fruit: pistil scar	果実の直径に対する花落ちの大きさ	観察 VG	3 5 7	小 中 大	small medium large		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
22	22	QN	種子の幅	Seed: width	種子の最大幅部の幅	観察 VG (d)	1 2 3 4 5	狭 やや狭 中 やや広 広	narrow narrow to medium medium medium to broad broad	スイスカンピょう  しもつけしろ  大丸かんぴょう	
23	23	PQ (*)	種子の色	Seed: color	種子の表面の主な色	観察 VG (d)	1 2 3	淡褐 褐 黒	light brown dark brown black	しもつけしろ	

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 5 葉身の切れ込み Char. 5 Leaf blade: incisions



1

無又は浅  
absent or shallow



2

中  
medium



3

深  
deep

形質 7 雄花の花冠裂片の重なり Char. 7 Male flower: overlapping of petals



1

離れる  
free



2

接する  
touching to slightly  
overlapping



3

重なる  
strongly overlapping

形質 9 雌花の花冠裂片の重なり Char. 9 Female flower: overlapping of petals



1

離れる  
free



2

接する  
touching to slightly  
overlapping



3

重なる  
strongly overlapping

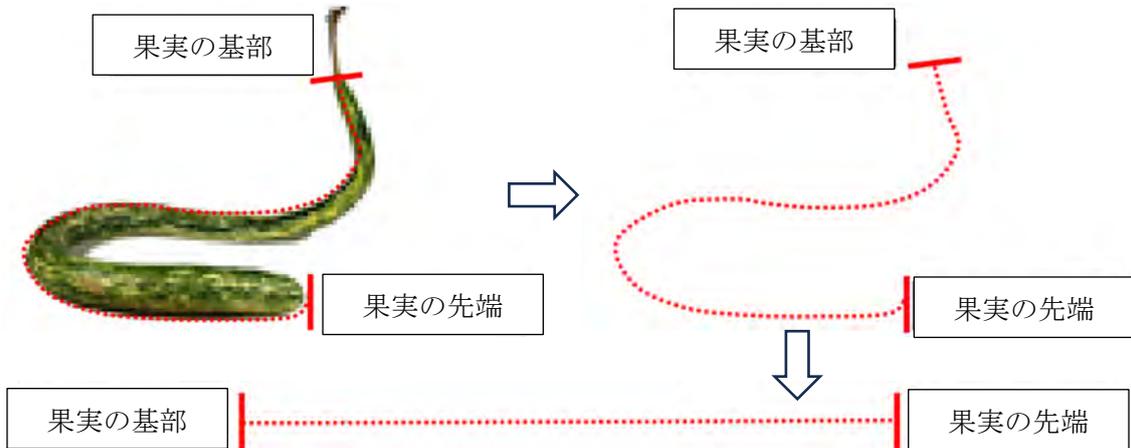
形質 10 果実の形 Char. 10 Fruit: shape of fruit excluding neck

	← 最大幅部の位置 →		
	先端部寄り	中央部	基部寄り
大 ↑ 果実の長さ／幅 ↓ 小	 2 棍棒形 clavate	 6 長橢円形 cylindrical	
	 1 卵形 obovate	 5 橢円形 elliptic	 7 倒卵形 ovate
		 4 円形 round	
		 3 横広橢円形 oblate	

形質 11 果実の長さ Char. 11 Fruit: length

ネックを含め、完全に发育した果実を観察する。

Observations should be made on fully developed fruits including the neck.



形質 12 果実の直径 Char. 12 Fruit: diameter



形質 13 果実のネックの長さ Char. 13 Fruit: neck



形質 14 果実のネックの形

Char. 14 Neck: shape



1  
球形  
globose



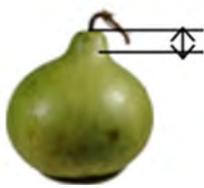
2  
紡錘形  
fusiform



3  
円筒形  
cylindrical

形質 15 果実の長さに対するネックの長さ

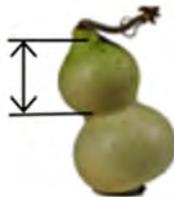
Char. 15 Neck: length in relation to length of fruit



1  
極短  
very short



3  
短  
short



5  
中  
medium



7  
長  
long



9  
極長  
very long

形質 16 果実の直径に対するネックの直径

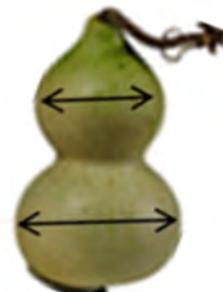
Char. 16 Neck: diameter in relation to diameter of fruit



3  
小  
small



5  
中  
medium



7  
大  
large

(ネック直径=1/2 果実直径)

形質 18 果実の斑点の多少

Char. 18 Fruit: number of speckles



1

無又は極少

none or very few



3

少

few



5

中

medium



7

多

many

形質 19 果実の斑点の大きさ

Char. 19 Fruit: size of speckles



3

小

small



5

中

medium



7

大

large

形質 20 果実の表面の状態

Char. 20 Fruit: texture of skin



1  
滑  
smooth



2  
弱いいぼ状  
slightly verrucose



3  
いぼ状  
moderately verrucose



4  
強いいぼ状  
strongly verrucose



5  
弱いしわ状  
slightly corrugated



6  
しわ状  
moderately corrugated



7  
強いしわ状  
strongly corrugated

形質 21 果実の花落ちの大きさ

Char. 21 Fruit: pistil scar



3  
小  
small



5  
中  
medium



7  
大  
large